

# 環境 への 取り組み

## 環境管理責任者ごあいさつ

当社では、環境改善や環境法令の遵守を京阪グループ全体で推進していくために、京阪グループの環境理念を平成14年12月に制定しました。その後、環境負荷低減や環境汚染の予防、重点実施項目などを盛り込んだ当社の環境方針を定め、鉄道業界初の会社全体でのISO14001の認証取得を平成16年3月に達成し、会社一丸となって環境経営に取り組んでいます。

当社における最大の環境負荷は鉄道電力であり、この電力を削減することが重要な取り組みの一つであります。昨年度は総合原単位で平成25年度比1%削減を目標とし取り組んだ結果、2.3%の削減を達成できました。これは、昨年冷夏による影響もありますが、13000系車両の新造や6000系車両の改造等が寄与した結果と言えます。今年度も引き続き省エネルギー車両の導入や既存車両の改修等を進めていく予定であります。

また、鉄道電力以外の使用エネルギーの削減につきましては、ビルや駐輪場の照明のLED化や節電活動を推進し、改正省エネ法で定める対前年1%削減という努力目標に対し、6.3%削減と大幅に削減することができました。

鉄道は環境にやさしい交通手段と言われていますが、当社におきましては、省エネルギー化を推進し、さらなる環境負荷削減に取り組んでまいります。また、環境負荷の小さい鉄道をできるだけご利用いただくことが社会全体のCO<sub>2</sub>削減につながり、地球温暖化抑止のために有効であります。当社は輸送サービスの向上に努め、公共交通機関の利用促進を通して、環境への意識を高めていくことに取り組んでまいります。



環境管理責任者 取締役常務執行役員 太刀川 克己

地球温暖化などの環境問題は、近年ますます重要な課題となっています。

当社では平成14年12月に京阪グループ環境理念を制定し、環境経営を推進しています。

平成19年からは環境方針の重点実施項目に「公共交通利用促進」を加え、環境負荷の低い鉄道の利用を継続して社会に発信しています。

